

試合会場レポート

[試合番号]C4

[開催日]2014/2/2

[会場]ひたちなか市総合運動公園総合体育館

[観客数]1500

[開始時間]13:30

[終了時間]14:45

[試合時間]1:15

[主審]屋貝 直也

[副審]高橋 直也

[記録員]高田 明美

男子：決勝戦

霞ヶ浦高等学校

監督：岩崎 匡史

コーチ：北島 朋弥

2	21	第1セット 【0:22】	25	1
	25	第2セット 【0:22】	22	
	25	第3セット 【0:25】	21	

土浦日本大学高等学校

監督：福田 誠

コーチ：吉田 達也

【 】内はセット時間

戦評

男子決勝は前年度王者の土浦日本大学高等学校と、V奪還をねらう霞ヶ浦高等学校との宿命の対戦となった。

両者ここまで危なげなくセットを落とすことなく駒を進めてきており、第1セットは序盤よりどちらも一歩も譲らない白熱した試合展開となったが、10点以降土浦日大は霞ヶ浦のミスを誘うプレーと、攻撃を抑える6番中村、7番小林の高いブロックにより、2度の4連続得点から25-21で先取した。

第2セットは序盤、どちらにもスパイクミスが目立ち、両チームともなかなかリズムに乗りきれなかった。中盤からは霞ヶ浦のセッター7番田中が、3番金久保、4番小古瀬、9番菅原、11番松本にトスを振り分けるようになると、攻撃に幅が見られるようになり土浦日大を翻弄する。霞ヶ浦が25-22でセットを取り戻しフルセットに持ち込んだ。

第3セットは勢いに乗った霞ヶ浦が、松本のジャンプサーブから4点のリードを奪う。霞ヶ浦は選手一人ひとりが堅実なプレーを見せるようになり、土浦日大に2-6、15-18と2度のタイムアウトを取らせる。土浦日大も5番阿部、6番中村のスパイクで食らいつくが、25-21で土浦日大を振りきった霞ヶ浦が、2年ぶりの歓喜の優勝を手に入れた。